

## 第 2 回入札監視委員会会議録

1. 開催日時           平成 2 5 年 1 1 月 2 7 日 (火)  
午後 3 時 0 0 分～午後 4 時 5 5 分
2. 開催場所           高浜市役所 4 階 第 2 会議室
3. 出席委員           委員長    児 玉 善 郎 (大学教授)  
          委員    丹 羽 重 則 (元市収入役)  
          委員    奥 野   暁 (土地家屋調査士)  
          委員    吉 田 利 美 (市民代表)
4. 事務局職員        新美総務部長、竹内グループリーダー、鈴木主幹、藤田主任、  
                          稲垣主任、毛利主事
5. 議事概要

### (1) 平成 2 5 年度 中期入札案件の検討について

平成 2 5 年度中期検討案件	1 5 件
内 指名競争入札案件	5 件
条件付一般競争入札案件	1 0 件

### 主な質疑・回答

質問・意見	回 答
<p>(1) 平成 2 5 年度 中期入札案件検討について</p> <p>①夜間防犯パトロール業務委託 ②夜間防犯パトロール業務委託 (再入札) 以上 2 件について一括検討 (委託：指名競争入札)</p> <p>○不調になった 1 回目の入札と 2 回目の入札で同じ指名業者は入っていますか。</p> <p>○昨年度も同様の業務をやっていますが設計金額はほとんど同じですか。</p>	<p>○ 1 回目の入札で未応札の 1 者については業務の履行は可能とのことでしたので 2 回目の入札でも指名しています。他は違う業者になります。</p> <p>○昨年度の実績業者に確認したところ車のリース代等については昨年度のものを使えるとのことでしたので、それらを含む</p>

<p>○1回目の入札が不調になった原因はなんですか。</p> <p>○仕様はどこを変えたのですか。</p>	<p>物件費については安く見積っています。</p> <p>○上記での説明のとおり物件費を安く見積もっていたのですが、昨年度の実績業者が他市で同様の案件を落札したとのことで、当市での請負が難しくなっていると聞いています。他の業者については、やはり車のリース代等を含むと当市設定の予定価格以下での応札はできなかったようです。</p> <p>○車のリース代を含まないと難しいとのことでしたので、履行日数を減らして再度入札をしております。</p>
---	---

**【審議結果】**

1度目の入札が不調になり再度入札を実施した結果落札された案件であるが、1度目の入札で不調になった理由及び再度の入札で落札された経緯については、安く見積もられた物件費の部分によるものであることが確認できた。

<p>③無停電電源装置蓄電池 (物品：指名競争入札)</p> <p>○参考見積りはどの業者から取られましたか。</p> <p>○落札率が61.90%とかなり低ですが、低くなった原因は何だと考えられますか。</p> <p>○「愛知県高度情報通信ネットワークシステム」無停電電源装置の蓄電池の交換とのことですが、このシステムは愛知県の全自治体にあるものですか。</p> <p>○蓄電池の寿命はどれくらいですか。</p>	<p>○県内で実績のあった2番札の業者及び4番札の市内業者から取りました。</p> <p>○落札業者については昨年度施工の同報無線整備工事の請負業者です。そういった関係もあり、企業努力をしていただけたと考えています。</p> <p>○県内の全自治体にあります。機器の導入や点検については愛知県がやってくださるのですが、今回のような消耗品等については劣化状況が異なることもあり、各自治体で対応することになっています。</p> <p>○3年から5年になります。今回については5年経過し6年目になっておりますの</p>
---	--

	で交換をさせていただきました。
<p><b>【審議結果】</b> この案件は落札率が低い案件であるが、高浜市で他の業務を請け負っていることもあり、企業努力により低落札率になったと判断した。</p>	
<p>④樋門取替工事 ⑤樋門取替工事（再入札） 以上2件について一括検討 （工事：条件付き一般競争入札）</p> <p>○1回目の入札が不調になった原因はなんですか。</p> <p>○再度入札を実施した結果落札されたということについて、考えられることは何ですか。</p> <p>○1回目の入札と再度の入札では入札要件に変わりはあるのですか。</p>	<p>○本工事は樋門の取替工事になるのですが、落札業者は樋門を専門業者に発注することになりますので、その辺りでの業者間のやりとりに苦慮をしたものと考えられます。</p> <p>○上記のとおり樋門については専門業者への発注になりますので、1回目から再度の入札まで期間がとれたこともあり、業者間でのやりとりがまとまったことも考えられます。</p> <p>○1回目の入札については市内業者のみが参加可能となっておりますが、再度の入札では知立建設事務所管内に本店のある業者まで参加可能として条件を広げています。</p>
<p><b>【審議結果】</b> 1度目の入札が不調になり再度入札を実施した結果高落札率で落札された案件であるが、樋門の取替工事という特殊な面が入札に影響したことが原因としてあることを確認した。</p>	
<p>⑥公共下水道整備工事論地処理分区 （25-1工区）</p>	

⑦公共下水道整備工事論地処理分区  
(25-2工区)

⑧公共下水道整備工事論地処理分区  
(25-3工区)

⑨公共下水道整備工事論地処理分区  
(25-4工区)

⑩公共下水道整備工事論地処理分区  
(25-5工区)

以上5件について一括検討

(土木一式工事：条件付き一般競争入札)

○いずれも落札率が95%前後ということですが、前期や前年でも同様の落札率ですか。

○落札率が95%くらいの高止まりの傾向にあるというのは、入札の仕方に少し問題があると感じますが、その点はいかがですか。

○予定価格を事前公表としていますが、それによって落札率の高止まりが起きていることも検討すべき課題ではないかと思えます。

○前年度の全工事における条件付き一般競争入札の平均落札率は90.05%でした。今年度の工事は一般的な工法で行われたもので、歩掛り等も公表されておりますので、このような結果になったと思われまます。昨年度の場合は、一部で特殊な工法での案件もありました。そういった案件では市外業者も入札に参加したため、競争意識が働き、落札率が低いものもありました。

○条件を広げて、知立管内の業者も入札に参加できるようにすれば、競争性が高まり落札率が下がることも予想されます。その一方で、市内業者の育成や受注機会の増大も必要ですので、条件を再度検討してみたいと思います。

○入札参加者等審査委員会でも、条件付き一般競争入札の参加機銃等についての見直しをという意見もありますので、今日のご意見を踏まえて準備していきたいと思えます。

**【審議結果】**

同様の業務内容で落札率が高止まりの傾向にある。条件付き一般競争入札の参加基準や予定価格の事前公表等についても検討をしていく必要がある。

<p>⑪重要給水施設配水管布設替工事(その1) 県道岡崎半田線</p> <p>⑫重要給水施設配水管布設替工事(その2) 以上2件について一括検討 (工事:条件付き一般競争入札)</p> <p>○⑪の重要給水施設配水管布設替工事(その1)は市内・準市内業者に参加資格があって、結果として準市内業者が落札したということですか。</p> <p>○仮に市内業者が落札していたとすると、応札額から計算して落札率は何%になっていましたか。</p>	<p>○そうです。</p> <p>○92%~95%です。</p>
<p><b>【審議結果】</b></p> <p>市内業者のみ参加できる入札案件に比べ落札率は低くなったが、競争性のみを重視するのではなく、災害時に即時対応可能な市内業者育成の必要性もあるため、今後も競争性との両立を図っていくこととする。</p>	
<p>⑬自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価業務委託 (委託:指名競争入札)</p> <p>○この業務は毎年行う業務なのですか。</p> <p>○毎年県に報告をしていくのですか。</p>	<p>○もともと愛知県が行っていた事務を地域主権一括法の関係で市町村の事務として市町村が今後ずっとやっていく事務になります。従いまして従来は愛知県がまとめて発注していた内容をそれぞれの市町村で発注しています。</p> <p>○騒音規制法がありまして、最終的には県を通じて環境省に報告をして過去からの趨勢が見られるという形になっておりまして、県がとりまとめて環境省へ報告という形です。</p>

<p>○指名競争入札ということで、予算を計上するうえで、事前に見積もりを取った業者というのはこの中にありますか。</p>	<p>○今回落札した業者が大手で受注件数も多く、もともと県の委託も受注していただいて参考見積もりを取りました。</p>
<p><b>【審議結果】</b>        今回の落札業者は、もともと県の受注業者でもあったのでシェアを守るためにかなり低めの額で応札したのではないかと考えられること、またなるべく多くの各市町村から受注してスケールメリットを生かしたいという思惑もあって今回かなり低い落札率になった結果と判断した。</p>	
<p>⑭高浜小学校北舎屋上補修工事        (工事：条件付き一般競争入札)</p> <p>○市内業者だけということで非常に高い落札率ですが、これも予算を組む時に業者見積もりを取っているのですか。</p> <p>○事後公表にするともう少し違った結果になったのではないですか。</p>	<p>○取っています。予算編成の段階で当初予算を下げっており、落札率が高くなった経緯もございます。</p> <p>○高浜市では130万円以上の工事は条件付きの一般競争入札制度をとっておりまして、事前公表をいうことでやっております。</p>
<p><b>【審議結果】</b>        予算を下げた結果落札率が高くなったという経緯があった案件だが、予定価格を事後公表とするかについては、メリット・デメリットを含めて今後も検討課題としていくこととする。</p>	
<p>⑮新公会計制度財務諸表分析委託        (委託：指名競争入札)</p> <p>○落札額と予算額が同額だが、予算の見積もり業者は、落札業者と同じですか。</p> <p>○前年度もここが落札しているのですか。</p>	<p>○そうです。</p> <p>○前年度は葵総合税理士法人というところが落札していますが、この時担当してい</p>

<p>○応札されるか分からないけども、会計士がいる業者なら市内業者どこでもできるのではないですか。</p>	<p>た税理士さんが独立して今回の落札業者である(株)ローカルマネジメントを立ち上げております。葵総合税理士法人としても、この税理士さんがいなくなったことによって、この業務を行うことができないということで参加されていません。入札参加資格としての業種登録はあるのですが、この業務を行うことはできないということです。</p> <p>○公会計制度というのは、専門的な知識が要求されますので、会計士なら誰でもできるというのではなく、公会計制度に精通していることが必要になります。また高浜市で導入している公会計システムにも精通していることが必要になりますので、条件が狭まってこのような2者での入札という状況になっております。</p>
<p><b>【審議結果】</b></p> <p>本件のように形としては入札だけれども、色々条件があって結果的には一者随契と同じことになっている案件については、入札ではなく随意契約で行うことを検討することとする。</p>	